

美郷がいちばん、好きです美郷

第21号
2009.10.30

みさと 議会だより



9月定例会

まちづくり第2ステージへ	議長あいさつ	2
議会構成決まる	委員会構成	4
財政指標の改善すすむ	20年度決算概要	6
3議員が町政を質す	一般質問	8
踊りの「輪」から地域の「和」へ	キラリ美郷人	10

走れ みさとツ子

(10月10日すこやか園運動会より)

まちづくり

第2ステージへ

2万2,297美郷町民への責務



深沢 義一 副議長



高橋 猛 議長

改選後の初議会において、議員各位のご理解のもと、不肖私が、副議長
の任を担うことになり、
その責務の重大さを感じ
ているところです。
美郷町が誕生して早5
年、金融不安に端を發し
た世界的な不況の中、町
の行財政も一段と厳しさを
増す状況にあります。

そのため、この度の任
期は公共施設や学校の再
編統合など、改革の実施
に向けた4年間であると
考えますし、「よりよい美
郷町」をつくり上げるた
め、町民と一緒になって
推進して行かなければな
らないものと思っております。
元より浅学非才の身で

ありますが「たよれる行
政」「たよられる議会」
を目指し、粉骨砕身頑張
つてまいる所存でありま
す。
今後とも尚一層のご指
導ご鞭撻をお願い申し上
げ、就任のごあいさつと
いたします。

この度の議会の改選に
あたり行われた初議会に
おいて、議長に選任をし
て頂き感謝申し上げます
とともに、その責務の重
大さを感じているところ
です。
町も合併して早いもの
で合併特例期間（10年）
の折り返しを迎えるわけ
ですが、特例終了後の事

を考えてみますと後半の
5年間の第2ステージに
おいても更なる行財政改
革が必要であると思いま
す。一方、定数削減に伴
い住民に対する議会の責
務は大きくなったわけで
議員個々の活動はもちろ
ん大事であります。美郷
町議会としても、これま
で以上に町民との関わり

方について更に踏み込ん
だ取り組みが必要と考
えております。
いずれ、美郷町がこの
先長い歴史を築く事が出
来るよう議論を重ねなが
ら、円滑な議会運営に当
たつてまいる所存ですの
で、よろしくお願い申し
上げ就任の挨拶といたし
ます。



町財政を勘案して議会自ら定
数を4人削減した美郷町議会。
町民の負託を受け当選した議
員全員で、責任ある議会活動に
邁進します。

議会構成決まる

総務常任委員会



中村利昭 高橋猛 森元淑雄 熊谷隆一 (委員長) 吉野久 泉美和子 (副委員長)

教育民生常任委員会



中村美智男 戸澤勉 澁谷俊二 泉繁夫 (委員長) 飛澤龍右工門 福田守 (副委員長)

産業建設常任委員会



深沢義一 伊藤福章 武藤威 杉澤隆一 (委員長) 深澤均 熊谷良夫 (副委員長)

9月13日に投開票され、当選した18名の議員による初議会が、10月5日に招集されました。本会議では、議長と副議長を選挙で選出し、議席の指定や各常任委員会の委員選任などを行って、議会構成を決めました。

議長選挙は、最年長者の泉繁夫臨時議長のもとに行いました。単記無記名投票の結果、高橋議員9票、泉(繁)議員7票、武藤議員2票となり、高橋猛議員を議長に選出しました。

副議長選挙は、深沢(義)議員11票、福田議員5票、泉(美)議員2票となり、深沢義一議員を副議長に選出しました。

議長・副議長の任期は4年、各常任委員会の所属任期は2年です。

【議会選出・監査委員】

【大曲仙北広域市町村圏組合議会議員】

高橋 猛・伊藤福章
澁谷俊二・熊谷隆一

【大仙美郷環境事業組合議会議員】

高橋 猛・武藤威
森元淑雄・飛澤龍右工門

【大仙美郷介護福祉組合議会議員】

高橋 猛・深沢義一
泉 繁夫

議会運営委員会



森元淑雄 武藤威 泉美和子 戸澤勉 (委員長) 深沢義一 中村美智男 (副委員長)

議会広報特別委員会



吉野久 飛澤龍右工門 戸澤勉 泉美和子 (委員長) 深沢義一 深澤均 (副委員長)

請願・陳情

◇「保険で良い歯科医療の実現を求める意見書」の採択を求める陳情
秋田県保険医協会 会長 三浦利治 (採択しました)

提出議案一覧

承認第5号	専決処分事項の承認を求めることについて	議案第65号	美郷町地域雇用創出推進基金条例の制定について
認定第1号	平成20年度美郷町一般会計決算認定について	議案第66号	美郷町印紙等購入基金条例の制定について
認定第2号	平成20年度美郷町国民健康保険特別会計決算認定について	議案第67号	美郷町保健センター設置条例の一部改正について
認定第3号	平成20年度美郷町老人保健特別会計決算認定について	議案第68号	平成21年度美郷町一般会計補正予算第6号
認定第4号	平成20年度美郷町簡易水道事業特別会計決算認定について	議案第69号	平成21年度美郷町国民健康保険特別会計補正予算第2号
認定第5号	平成20年度美郷町下水道事業特別会計決算認定について	議案第70号	平成21年度美郷町老人保健特別会計補正予算第1号
認定第6号	平成20年度美郷町農業集落排水事業特別会計決算認定について	議案第71号	平成21年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算第2号
認定第7号	平成20年度美郷町後期高齢者医療特別会計決算認定について	議案第72号	平成21年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第2号
議案第59号	字の区域の変更について	議案第73号	平成21年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算第4号
議案第60号	財産の取得について	議案第74号	平成21年度美郷町後期高齢者医療特別会計補正予算第1号
議案第61号	美郷町役場の位置を定める条例の一部改正について	発議第2号	美郷町議会委員会条例の一部改正について
議案第62号	美郷町出張所設置条例の制定について	発議第3号	保険で良い歯科医療の実現を求める意見書の提出について
議案第63号	美郷町公告式条例の一部改正について		
議案第64号	美郷町課設置条例の一部改正について		

議会の動き

23日	議会広報特別委員	19日	議会広報特別委員	5日	第9回議会臨時会	13日	美郷町議会議員一般選挙投票日	31日	第8回議会定例会	26日	議会運営委員会	24日	議会全議員協議会	6日	議会全議員協議会	5日	議会運営委員会	31日	秋田県町村議会議員研修会	24日	秋田県町村議会議員研修会	7月	東南3カ町村議会議員連絡協議会
-----	----------	-----	----------	----	----------	-----	----------------	-----	----------	-----	---------	-----	----------	----	----------	----	---------	-----	--------------	-----	--------------	----	-----------------

財政指標の改善すすむ

9月定例会を8月31日から4日までの5日間の会期で開きました。
審議した議案は平成20年度一般会計決算認定など26議案。そのすべてを、原案のとおり承認・認定・可決しました。

議会に提出された平成20年度一般会計の決算状況は歳入118億6,652万4千円、歳出117億3,522万2千円で差引残額1億3,130万2千円ですが、これには翌年度へ繰り越す財源として4,680

万1千円が含まれており、実質収支は8,450万1千円の黒字決算でした。
また国民健康保険、簡易水道、下水道、集落排水、後期高齢者医療の特別会計は黒字決算、平成20年4月に後期高齢者医療に移行した老人保健は同額決算でした。
また、地方公共団体の財政状況を客観的に表す財政指標が公表され、実質公債費比率が平成19年度19.4%から平成20年度18.3%へと改善がすすむなど、他の指標数値も基準を下回っていることが報告されました。



東京都・御田小学校と千屋小学校の交流より

平成 20 年度各会計の収支決算総括表 【単位：千円】

会計名	歳入決算	歳出決算	認定の結果
一般会計	11,866,524	11,735,222	全員賛成
国民健康保険特別会計	2,464,102	2,298,080	全員賛成
老人保健特別会計	240,523	240,523	全員賛成
簡易水道事業特別会計	663,011	657,050	全員賛成
下水道事業特別会計	206,915	200,475	全員賛成
農業集落排水特別会計	328,802	325,240	全員賛成
後期高齢者医療特別会計	161,096	160,862	全員賛成
合計	15,930,973	15,617,452	

20年度決算質疑

歳入

滞納者への対応は
議員 滞納者が増えていますが、法的な措置を検討する時期に来ていると考える。
歳入
議員 納付能力のある方には強制執行で対応しており、町県民税46万円、固定資産税55万円、軽自動車税5万円、国保税84万円の51件を収納している。

行財政運営の重点事項は

議員 行財政運営を行う上で重点事項と考え方をうかがう。また、政権交代で歳入状況の見直しは、企画財政課長 物件費、人件費の削減に努めてきたし、今後とも努力していく。

制度内容は

議員 高齢者住宅貸付金制度は、どのような条件でどれくらいの資金を提

供しているのか。
福祉保健課長 60歳以上の高齢者と同居者を対象に、200万円を上限に10年以内に償還する制度

で、平成20年度は1件の利用があった。

一般会計補正予算質疑

来年度の対応は

政権交代については国の情勢を注視しながら、体力に合った事業運営を心がける。

議員 地域雇用創出推進事業は2カ年だが、来年度交付税算入されない場合の対応は、町長 雇用対策については、町の総合計画の中でも検討を進めて取り組んでいく。

販売状況は

議員 堆肥センターの現在の販売状況は。

農政課長 平成20年度は販売額570万円、21年度は6月末で販売額606万円だ。

歳出

安全への配慮を

議員 坪立線の歩道新設工事は、安全上の観点から途切れることなく、交差点から交差点までにするべきではなかったか。
建設課長 補助金の問題もあったが、今後安全に配慮した歩道工事と安全対策に努める。

事業内容は

議員 活力ある地域づくり事業費補助金の補助内容と今後の対応は、

総務課長 七夕行事など、地域の伝統行事に使われており、冬期行事などのため追加補正をお願いした。



伝統行事の舟ッコ流し

健全化判断比率	平成 20 年度	平成 19 年度	早期健全化基準
①実質赤字比率	-%	-%	13.80%
②連結実質赤字比率	-%	-%	18.80%
③実質公債費比率	18.3%	19.4%	25.0%
④将来負担比率	122.6%	142.8%	350.0%

※赤字（資金不足）額がないものは該当なしのため「-」を表示しています。

- 実質赤字比率
一般会計等の実質赤字の比率
- 連結実質赤字比率
全ての会計の実質赤字の比率
- 実質公債費比率
公債費及び公債費に準じた経費の比重を示す比率
- 将来負担比率
地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の比率

対象外の理由は

議員 町が購入する環境対応車購入補助金が対象外になった理由は、

総務課長 総務省の想定を上回る申込が一般の方々からあったからと認識している。

一般質問

3 議員が町政を質す

ただ

質問者(質問順)

- 高橋 正治 議員
- 深澤 均 議員
- 鈴木 一 議員

あらゆるなハウスの存続を

将来を俯瞰した取り組みだ

議員 あらしな公園は、平成4年度から美しい村づくり事業として整備され、地域の活性化の一翼を担ってきた。しかし今回、公共施設の再編対象となり廃止される。地元では、やる気のあがる若者の芽を摘まないようあらゆるな公園ハウスを守る会を結成したと聞く。現在、少子高齢化や限界集落など暗いイメージが

町長 前年度のあらゆるな公園ハウスの利用者は3件だった。町では、こうした各施設の利用状況や設置状況などを踏まえて

議員 あらしな公園は、多い中山間地域の思いに、行政としてもつと耳を傾けられないか。

町長 解体費用の一部を分割補助し、地元で管理委託する方法もある。真の美しい村づくりを目指し、今一度、地元住民と話し合うべきだ。

議員 何度も議会と意見交換し、6月4日開かれた議会全員協議会において共通認識と合意のもと『美郷町公共施設再編計画』を策定したと理解している。時代とともに変化する町民要望にできる限り応えるためには、現状を冷静に見据え将来を俯瞰した取り組みが必要だ。それが、未来に対する町と議会の責任でもある。

町長 なお、維持管理を自己責任と自己経費で引き受ける団体があれば、方策を検討したい。

議員 先日、仏沢公園の森で3〜4本くらい松枯れ病の木を発見した。町は、それを把握し処理対策をしているか。

町長 仏沢公園には、町の木のアカマツが多く生育し、管理には気を配っている。春に巡回し発見した松くい虫被害木は、伐倒燻蒸し処理した。指摘の被害木は、その後発生したものと思われる。早速、伐倒燻蒸する。



高橋 正治 議員

委ねたい

自発的判断に

除草剤散布のルールづくりを



議員 高齢者の方から、道路の路肩に除草剤をふらないでほしいとの要望を受けた。理由は、除草剤の影響で路肩がなくなり、端に寄ったときに怖いとのことだった。現在の農家の高齢化などを考えれば、この状況は増えていくと思われるが、公道への除草剤散布のルールづくりや、啓蒙

議員 高年齢の方から、道路の路肩に除草剤をふらないでほしいとの要望を受けた。理由は、除草剤の影響で路肩がなくなり、端に寄ったときに怖いとのことだった。現在の農家の高齢化などを考えれば、この状況は増えていくと思われるが、公道への除草剤散布のルールづくりや、啓蒙



深澤 均 議員

町長 美郷町の町道は約1057kmに及んでおり、道路の路肩やのり面の草刈は、隣接する農地所有者が相互扶助精神のもと、地域の習慣として実施していたに依っている。除草は、機械や除草剤散布となるが、仮に除草剤使用に制約を設けた場合は手間がかかり、従前のご協力をいただけるか不安だ。また、町がすべての必要性をうかがう。

議員 美郷町の町道は約1057kmに及んでおり、道路の路肩やのり面の草刈は、隣接する農地所有者が相互扶助精神のもと、地域の習慣として実施していたに依っている。除草は、機械や除草剤散布となるが、仮に除草剤使用に制約を設けた場合は手間がかかり、従前のご協力をいただけるか不安だ。また、町がすべての必要性をうかがう。

町長 美郷町の町道は約1057kmに及んでおり、道路の路肩やのり面の草刈は、隣接する農地所有者が相互扶助精神のもと、地域の習慣として実施していたに依っている。除草は、機械や除草剤散布となるが、仮に除草剤使用に制約を設けた場合は手間がかかり、従前のご協力をいただけるか不安だ。また、町がすべての必要性をうかがう。

プライバシー問題でのかかわりは対応のスキルアップに努める



鈴木 一 議員

議員 民生委員の基本的な役割と、活動状況をうかがう。

町長 民生委員は、法に基づき厚生労働大臣から

委嘱された委員で、社会奉仕の精神を持って常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行う社会福祉の増進に努めることを目的とする。

町長 民生委員は、現在68人で一人当たり平均100世帯を担当している。相談件数は平成20年度で約2400件。内容は、子育てや教育、高齢者や障害者の福祉、健康や介護保険・医療保険、雇用

や仕事、家族関係や生活環境に関することなど多岐にわたって相談を受け、町や社会福祉協議会などの関係機関に引き継いだり、自らの技量で解決したり、事例に応じた対応をしているものと評価している。

町長 生活保護に関しては、保護の決定は県福祉事務

所が実施するが役場を通じておこなうものであり、相談者への配慮など民生委員や役場の対応をスキルアップするよう意識喚起に努めていく。



福祉保健課

あらゆるなハウス



キラリ

シリーズ

美郷人 VOL.16



今から40年ほど前に、途切れていた盆踊りを復活させようと、四つの集落から有志が集まって本館地元盆踊り保存会が結成されました。8月14日が地元八幡神社の宵祭りなので、その時に奉納盆踊り大会を開催しようと



踊りの「輪」から 地域の「和」へ

本館地元盆踊り保存会会長

中野 均さん
(美郷町本館在住)

いう事になり、今日まで続いておられます。
この盆踊りの特徴は、一番と二番がある事や、太鼓をたたく子供たちの人数の多さではないかと思っけています。太鼓の練習は、8月に入ってから一週間ぐらい。夜の7時から一時間ほど、本館児童館で小学生の親の会や、年番の協力を得ながら、保存会のメンバーが教えています。
最近では、本館地元盆踊り保存会

踊りの会（会長 高橋進子さん）が結成され、色々な行事に参加し活動しています。
盆踊りが復活された事で、人と人の絆が生まれ、地域づくり人づくりにつながった様に思います。私達が受け継いだ伝統行事を、後世に継承していくのが責任と受け止め、地域のご協力を得ながら今後も頑張っていきたいと思っけています。
中野 均

編集後記

総選挙後の新政権のもとで、後期高齢者医療制度や雇用問題など、国民生活改善への期待が高まっています。新しい美郷町議会でも住民要望に基づいた議員の旺盛な発言こそ議会の要であり、町民の皆さんの期待するところではないでしょうか。微力をつくしたいと思っけています。

改選後の新メンバーでの広報委員会です。分かりやすい議会報をめざして努力してまいります。よろしくお願っけて致します。

泉 美和子

特別委員会 広報

委員長	泉 美和子
副委員長	深澤 均
委員	吉野 久
委員	戸澤 勉
委員	飛澤龍右工門
委員	深沢 義一

次回定例会は、12月上旬の開会を予定してあります。傍聴を、お待ちしております。

美郷町議会事務局

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場・千畑庁舎)
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai @ town.misato.akita.jp

美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>



地球環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。